

日本法令実務研究会 (ゼミ) 一覧

各研究会では、各分野の第一人者を講師とした研究会(ゼミ)を設置し、月1回、最新情報、当該業務への関与の仕方、実務等に関する勉強会(一方通行の講義ではなく質疑応答を交えた双方向によるゼミ形式)を通じて本物の「専門家」を育成していきます。開催中のゼミにはいつからでもご参加いただけます。各研究会の会費等詳細につきましては、下記案内ページのQRコードを読み取ってご確認ください。

研究会名	開催曜日 / 配信開始日 (原則)※	開催時間 / 収録時間	案内ページ
2026年8月スタート! 社労士のための対話型プログラミング実践講座 全3回【井上ゼミ】	毎月10日頃	約2時間	
2026年6月22日スタート! 厚労省モデル就業規則カスタマイズ研究会【向井ゼミ】	第4月曜日	17:00 ~ 19:00	
2026年6月16日スタート! 医療機関のベースアップ評価料の実務 【令和8年度報告用】 全3回【医業賃金ゼミ】	第3火曜日	14:30 ~ 16:30	
年金法令研究会・改正シリーズII 全6回 「配偶者・子の加給加算額の改正」【高木ゼミ】	第3木曜日	18:00 ~ 20:00	
交渉力や落としどころの感覚が身につく! 「労務トラブル対応」実践研究会 第2クール【岸田ゼミ】	毎月20日頃	約1.5時間	
最旬 労働法研究会2026【水町ゼミ】	第3水曜日	18:30 ~ (60~90分)	
令和8年度 介護事業所経営 コンサルティング研究会【介護ゼミ】	第3金曜日	13:00 ~ 15:00	
士業のための顧問料アップをかなえる 採用支援コンサル講座【採用ゼミ】	第3木曜日	14:00 ~ 15:30	
障害年金請求代理人のための 障害認定基準研究会 第6クール【宇代ゼミ】	第2水曜日	14:30 ~ 16:30	
改正対応&社労士のコンサル 外国人雇用実務研究会 第6クール【橋本ゼミ】	第3月曜日	14:30 ~ 16:30	
人手不足時代の労務管理について 一緒に悩み、一緒に考える実務研究会【岡崎ゼミ】	奇数月 第3金曜日	17:00 ~ 19:00	
複数弁護士による討論付き! 「人事・労務のグレーゾーン対策」実務研究会 第4クール【野口ゼミ】	偶数月25日頃	17:00 ~ 18:30	
新! 事例に学ぶ障害年金研究会 第8クール・中級編	第1金曜日	14:30 ~ 16:30	

※受講料: 10,450円 (税込)。水町ゼミは取扱いが異なるため案内ページをご覧ください。

※開催日、配信開始日は原則を示していますので、詳細は各案内ページをご覧ください。

NEW!

2026年8月スタート!

動画
受講



社労士のための 対話型プログラミング 実践講座

全3回



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

毎月の“繰り返し作業”，そのまま続けていませんか？

- ・毎月、同じExcelに同じ内容を入力している
- ・PDFを1件ずつ開いて保存・印刷している
- ・ファイル名の変更やフォルダ整理を手作業で行っている
- ・e-Gov 公文書を毎回手作業で格納している
- ・同じサイトを巡回して情報確認をしている
- ・「この作業，もっとラクにならないかな…」と思っている

それ，
全部自動化
できます！

本ゼミでは，生成 AI を活用しながら，社労士実務で役立つ「業務自動化ツール」を自分で作る方法を学びます。専門的なプログラミング知識は必要ありません。生成 AI との対話を通じて，日常業務を効率化する仕組みを少しずつ作っていきます。

受講者特典：講師によるあなたの事務所のための「無料個別相談」

対象：本セミナーの質問＋貴事務所独自の RPA 作成相談

※お一人様 1 回限り。その他詳細は第 1 回講義をご覧ください。

ツールの
プレゼント
も有り

本ゼミの受講に当たり，書籍『ChatGPTでここまでできる 社労士業務の自動化超入門』（日本法令）をご一読いただくと理解が深まります。



カリキュラム（予定）【全3回】

回	配信開始予定・講師	テーマ（各回約2時間）
第1回	8月10日頃 (講師：井上義教)	社労士のための対話型プログラミング入門 (基本的な自動化：①フォルダ・ファイルの整理・リネーム，②PDFの自動変換/Excelへの自動入力等)
第2回	9月10日頃 (講師：西野亜紀)	勤怠・給与・公文書処理の実務テンプレート実践 (社労士実務への応用：①給与計算の補助，②e-Gov 公文書の自動格納，③年度更新業務の効率化)
第3回	10月10日頃 (講師：井上義教・伊藤あかね)	社労士業務を自動化する実践&応用編 (顧問先に配布できるアプリ化：さらに発展させてみるとどんなことができるのか&スクレイピングにトライしてみよう！)

受講料：10,450円(税込)／回

講師略歴：井上 義教 (いのうえ よしのり)



大阪大学経済学部卒業。銀行勤務を経て 2004 年に社労士として開業登録，2011 年に特定社労士付記。規程の整備と労務相談を中心に業務を展開。最近では，定型業務の自動化の「布教」に尽力。オスビス社労士事務所：https://auspice-sr.com/

講師略歴：西野 亜紀 (にし の あき)



2006 年に社会保険労務士試験に合格。以来，人材開発支援助成金やキャリアアップ助成金の活用を通じ，企業の人材育成をサポートしてきた。オンラインのコミュニケーションツールを積極的に活用し，全国の企業と柔軟な連携体制を構築。アール社会保険労務士事務所：https://rqmca.com/resr/

講師略歴：伊藤 あかね (いとう あかね)



東洋大学経営学部を卒業後，複数の企業にてバックオフィス業務全般に従事。勤怠管理や給与計算の運用改善，業務フローの再構築に取り組み，現場視点に基づく実務知識を幅広く蓄積してきた。2026 年に社会保険労務士登録と同時にオスビス社労士事務所に参加。

6月22日スタート!!

NEW!



向井
ゼミ

厚労省モデル就業規則 カスタマイズ研究会【向井ゼミ】



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

厚生労働省が示すモデル就業規則は、法令の改正等を反映して随時改訂されることから、多くの企業で活用されています。しかしながら、あくまで「モデル」であるため、実態に合った内容にして労使間でトラブルが生じないようにしたり、パートタイマーや有期労働者、定年後再雇用者など、モデル就業規則で想定していない労働者に適用したりする場合は、

カスタマイズが必要となります。

本ゼミでは、第1章から順に規定を見ながらカスタマイズしたほうがよいと思われる内容について規定例や社内書式の例をお示しします。また、モデル就業規則では定めを置いていないが追加して定めたほうがよい内容についても、必要性や定め方を解説します。全6回の構成で就業規則本則を策定する際に役立つ、モデル就業規則のカスタマイズのしかたを学べる内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

本ゼミの見どころを向井先生自ら紹介している無料動画公開中！
右の画像をクリックしてご視聴ください！



モデル就業規則

令和7年12月版
厚生労働省労働基準局監修

注意事項

- ✓ 本ゼミは、Zoomウェビナーを利用したオンライン受講を予定しています。
- ✓ ライブ配信にて受講ができなかった場合は、翌日以降、当日の講義を録画したものをインターネット上で視聴することができます（視聴期限あり）。
- ✓ ご質問は随時お受けします。ZoomのQ&A機能（匿名でのご質問可能）やメールにてお寄せください。ご質問の内容や多寡に応じてすべてに回答できないことがあります。あらかじめご了承ください。
- ✓ レジューメはデータでお送りいたします。必要があれば、各自プリントアウトしたものをお手元にご用意ください。

受講料：10,450円（税込）／回

講師略歴：向井 蘭（むかい らん）



杜若経営法律事務所 弁護士

1997年東北大学法学部卒業、2003年弁護士登録（第一東京弁護士会所属）。同年、狩野祐光法律事務所（現杜若経営法律事務所）に入所。

経営法曹会議会員。労働法務を専門とし使用者側の労働事件を主に取り扱う事務所に所属。

回	開催日	テーマ
1	6月22日(月)	就業規則の基本と「総則・採用」規定 ～モデル就業規則を使いこなすための視点～
		導入・概要 <ul style="list-style-type: none"> ● 厚労省モデル就業規則（令和版）の特徴と限界 ● 就業規則カスタマイズの基本的な考え方 ● 条文チェックの視点（改訂箇所・意図確認）
		第1章 総則 <ul style="list-style-type: none"> ● 適用範囲の設定方法——正社員・パートタイマーの区分をどう定めるか ● 「社員」の定義規定の必要性和実務上の注意点
		第2章 採用 <ul style="list-style-type: none"> ● 採用時提出書類のチェックポイント（身元保証書・健康診断書・誓約書） ● 試用期間の延長規定・解雇事由の明示方法 ● 労働条件明示のデジタル対応（メール・SNS活用） ● 内定・採用内定の法的性質と取消リスク
2	7月27日(月)	「人事異動・休職・服務規律」規定～実務上のトラブルを防ぐ条文設計～
		第2章 異動等 <ul style="list-style-type: none"> ● 転勤命令・配転命令の有効要件と規定の書き方 ● 在籍出向の同意・出向規程の整備ポイント
		休職規定 <ul style="list-style-type: none"> ● 当然休職方式 v s 命令方式——どちらを選ぶか ● 欠勤期間・休職期間の設定と通算規定の実務 ● メンタルヘルス不調・労務提供不完全の場合の対応 ● 復職判断の手続き・主治医意見と会社指定医の活用（試し出勤・リハビリ勤務を含む） ● 休職期間満了時の「自然退職」規定の有効性
第3章 服務規律 <ul style="list-style-type: none"> ● 服務規律の詳細化の是非——どこまで書くべきか ● 各種ハラスメント禁止規定・相談窓口の整備義務 ● SNS・情報管理に関する服務規律の追加 		
3	8月31日(月)	「労働時間・休憩・休日・休暇」規定 ～働き方改革対応の実務～
		第4章 労働時間・休憩・休日 <ul style="list-style-type: none"> ● 所定労働時間・休憩の設定と36協定の上限規制 ● 残業命令の根拠規定（時間外及び休日労働等）の整備と規定例 ● 変形労働時間制・フレックスタイム制の導入ポイント ● 休日設定と振替休日・代休の違いと規定方法 ● テレワーク・みなし労働時間制への対応
第5章 休暇等 <ul style="list-style-type: none"> ● 年次有給休暇の時季指定義務（5日取得）への対応 ● 時間単位年休・計画年休の導入と規定整備 ● 育児・介護休業規定の最新改正対応 ● 特別休暇の種類と有給・無給の設定方法 		
4	9月28日(月)	「賃金・定年・再雇用」規定 ～同一労働同一賃金と高齢者雇用への対応～
		第6章 賃金 <ul style="list-style-type: none"> ● 基本給・諸手当の設計と同一労働同一賃金の影響 ● 定額残業代規定の有効要件と設計上の注意点 ● 住宅手当・家族手当の規定方法と不合理格差問題 ● 賃金控除協定・賃金支払いの実務
第7章 定年・再雇用 <ul style="list-style-type: none"> ● 定年後再雇用制度の規定設計——「雇用する」と「雇用できる」の違い ● 再雇用基準（労使協定）の有効性と設定方法 ● 再雇用者の労働条件設定と同一労働同一賃金への対応 ● 70歳就業確保措置（努力義務）への実務的対応 		
5	10月26日(月)	「退職・解雇・退職金・安全衛生」規定 ～解雇リスクを最小化する規定設計～
		第7章 退職・解雇 <ul style="list-style-type: none"> ● 退職・自己都合退職の申し出期間の設定 ● 解雇事由の明示と整理解雇4要件への対応 ● 普通解雇・懲戒解雇の手続き規定の整備 ● 退職勧奨の進め方と規定上の注意点
		第8章 退職金 <ul style="list-style-type: none"> ● 退職金規程の有無・支給基準の明確化 ● 退職金の減額・不支給規定の有効要件
第9章 無期転換・第10章 安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> ● 無期労働契約への転換（5年ルール）対応規定 ● 安全配慮義務と就業規則上の健康管理規定 		
6	11月30日(月)	「懲戒・副業・競業禁止」と実務応用 ～モデル就業規則では書けない条項を補完する～
		第12章 懲戒 <ul style="list-style-type: none"> ● 懲戒の種類（4種類）の設計と「降格」の位置づけ ● 懲戒事由の列挙方法——一般事項と具体的事由のバランス ● 出勤停止期間の設定・二重処罰回避の実務 ● 懲戒手続きの適正化（弁明機会・委員会設置）
		第14章 副業・兼業 <ul style="list-style-type: none"> ● 副業・兼業の許可制規定と禁止できる範囲 ● 副業者の労働時間管理・健康確保の義務
モデル外の重要条項 <ul style="list-style-type: none"> ● 退職後の競業禁止義務——就業規則の限界と誓約書の活用 ● 秘密保持・個人情報保護条項の整備 ● 定額残業代の規定方法と無効化リスク対策 ● ハラスメント調査・対応手続きの規定整備 ● パートタイマー就業規則との整合性確保 		

NEW!**6月16日より短期集中ゼミスタート!**会場&Zoom
開催業
賃
ゼ
ミ

医療賃金コンサル研究会

**医療機関のベースアップ評価料の実務
【令和8年度報告用】全3回**

詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

ベースアップ評価料は、令和6年度診療報酬改定において新設された、医療従事者の賃上げを支援するための初の診療報酬のことをいいます。医療従事者の処遇改善を推進するための重要な原資であり、病院とクリニック、訪問看護ステーションではそれぞれ異なる仕組みとなっているため、医療機関として適切な理解と運用が求められています。

このベースアップ評価料について、令和8年度診療報酬改定による見直しが行われ、6月から算定が開始されます(6月1日までに届出が必要)。令和8年6月からの新ベースアップ評価料では、月次での賃金改善記録が必須となり、令和8年8月には中間報告書を、令和9年8月には実績報告書を提出する必要があります。

本研究会では、制度の解説から、賃上げ設計の手法、最新改定(令和8年度)に対応した中間報告書/実績報告書の作成・報告実務まで、各医療機関ごとに解説します。はじめて医療機関のベースアップ評価に携わる方でも理解できるよう、周辺知識を補いながら必要な実務を詳解します。

2026年開催(予定)日

回	開催日	テーマ
第1回	6月16日(火) 14:30~16:30	ベースアップ評価料の基礎~制度理解から実績報告まで~ クリニック、歯科医院、調剤薬局、歯科技工所 (メイン講師:清水 美穂)
第2回	7月21日(火) 14:30~16:30	訪問看護ベースアップ評価料と訪問看護の処遇改善加算 (清水 美穂, 秋元 譲)
第3回	8月18日(火) 14:30~16:30	病院におけるベースアップ評価料の対応方法 (メイン講師:秋元 譲)

◆会場受講: 日本法令セミナールーム(東京都千代田区岩本町1-2-19)

◆オンライン受講: Zoom

受講料: 10,450円(税込) / 回**無料プレセミナー配信中!**

ベースアップ評価料の概要と算定に必要な届出の流れを、約80分で解説しています。新規でベースアップ評価料を扱う方は必見です。

***注意事項***

- ✓ 当研究会は、会場受講とZoomウェビナーを利用したオンライン受講を予定しています。会場受講(限定25名)は、先着順となります。
- ✓ 会場受講の場合、質疑応答時の音声が入録される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ✓ 当日受講(オンライン含む)ができなかった場合は、翌日以降、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。
- ✓ レジュメはデータでお送りいたします。必要があれば、各自プリントアウトしたものをお手元にご用意ください。会場での配付はございません。

講師略歴: 秋元 譲(あきもと ゆずる)

特定社会保険労務士・認定登録医療経営コンサルタント。YMT 経営労務管理事務所代表、茨城県医療勤務環境改善支援センター医療経営・医療労務管理アドバイザー、医療機関処遇改善アドバイザー。主に医療機関の人事労務管理を得意とし、特にアドバイザーとしての長年の経験を活かし、クリニックから総合病院まで規模を問わず数多くの医療機関の支援を手掛ける。

講師略歴: 清水 美穂(しみず みほ)

しみずハート社会保険労務士事務所代表、医療法人しみずハート内科クリニック理事社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、医療機関処遇改善アドバイザー。同志社大学経済学部卒業後、地方局のアナウンサーとして活動。現在は夫と共に医療法人を運営する。



2026年5月より改正シリーズⅡがスタート!



年金改正を丁寧にしっかり学ぶチャンス!

年金法令研究会【高木ゼミ】

全6回

改正シリーズⅡ

「配偶者・子の加給加算額の改正」



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

子の加給加算額は令和7年改正によって引き上げられ、3人目以降も2人までと同額とされます。また、老齢基礎・障害厚生・遺族厚生年金に子の加給加算が新設され、すべての基礎年金・厚生年金に加算が設けられます。一方、老齢厚生年金の配偶者加給は引き下げられます。今シリーズは、令和10年4月から施行される加給加算額の改正について解説します。

*本研究会は「Zoom ミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

*オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※開催済みの高木ゼミの動画&レジュメセットを販売中です。

カリキュラム (予定) 【全6回】

各日：木曜日 18:00 ~ 20:00

回	開催日	テーマ
第1回	2026年 5月21日(木)	<子の加算額の引き上げ> 子の加算額は2人までは224,700円×改定率、3人目以降は74,900円×改定率。これが令和10年4月から一律269,600円×改定率に引き上げ。令和8年度の改正前後の加算額は?
第2回	6月18日(木)	<配偶者加給年金額の引き下げ> 老齢厚生年金の配偶者加給は224,700円×改定率。これが令和10年4月から202,200円×改定率に引き下げ。障害厚生年金の配偶者加給は? また特別加算や振替加算への影響は?
第3回	7月16日(木)	<老齢基礎年金に子の加算を新設> 老齢基礎年金に令和10年4月から子の加算を新設。保険料納付済月数などが300月未満の場合はそれに応じた額に? 一方、老齢厚生年金の子の加給は加入10年以上で加算に?
第4回	8月20日(木)	<障害厚生年金に子の加給を新設> 障害厚生年金に令和10年4月から子の加給を新設。配偶者加給と同様に1級、2級に限る。令和10年4月1日に子の加算額が加算された障害基礎年金が併給されている場合は?
第5回	9月17日(木)	<遺族厚生年金に子の加給を新設> 配偶者・子に対する遺族厚生年金に、令和10年4月から子の加給を新設。受給権者が令和10年4月1日に子の加算額が加算された遺族基礎年金の受給権を有する場合は?
第6回	10月15日(木)	<複数年金の子の加給加算の調整> 基礎年金の子の加算と厚生年金の子の加給が重複するときは、基礎年金の子の加算は支給停止。また、子の生計を維持する配偶者の年金に子の加算額が加算されているときは?

※講義の進み具合によりテーマが前後することがあります。

受講料：10,450円(税込) / 回

講師略歴：高木 隆司 (たかぎ たかし)



社会保険労務士、1級FP技能士、1級DCプランナー。年金法の条文の読解に定評があり、わけても年金額のスライド改定の解説については第一人者として知られる。『夫婦の遺族年金がよくわかる本』『法本則・附則からひもとく 超解年金法』『パターン別 老齢年金の繰上げ・繰下げ徹底解説』『図解でわかる!年金分割』(日本法令) など著書多数。

新カリキュラム追加!

岸田
ゼミ

交渉力や落としどころの感覚が身につく!

『労務トラブル対応』実践研究会

動画受講
(ライブの機能はありません)



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

現在、労働分野を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、より一層企業が対応すべき課題が増えてきました。労働問題に発展する可能性のある火種が増え、また、人手不足も影響して労働者の使用者に対する意識にも変化が生まれてきています。

それだけでなく、労働事件に対する裁判所の意識、労働組合の交渉手法、労働者側弁護士の交渉手法にも変化が生じているように感じます。このような時代においては、会社は今までと同じ対応方法で労働問題を乗り切ることはできません。社会や労働者の意識の変化に応じて、会社も柔軟に対応しなければなりません。

本ゼミでは、使用者側労務専門弁護士として膨大な数の労働問題に対応してきた講師が、相談の多いトラブル事例、注意すべきトラブル事例を深く掘り下げ、対応方法や交渉術等をお伝えします。

※本ゼミは収録した動画(約1.5時間)を配信する形式で開催いたします。配信の準備が整いましたら、入会申込書等に記載のEメールアドレスに、配信サイトのアドレスをお送りしますので、そちらからご視聴ください。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

ご質問の内容や多寡に応じてすべてに回答できないことがあります。あらかじめご了承ください。

※第2クールの内容は第1クール(2018年9月～2023年6月開催)の内容と重なりがある予定です。第1クール受講生の方のお申込みも承りますが、その点ご了承ください。

カリキュラム(予定)

回	配信開始日	テーマ(各回約1.5時間)
第34回	2026年4月20日	労働組合・ユニオン対応①
第35回	5月20日	労働組合・ユニオン対応②
第36回	6月19日	労働組合・ユニオン対応③
第37回	7月17日	退職代行を通じた退職トラブルへの実務対応①
第38回	8月20日	退職代行を通じた退職トラブルへの実務対応②
第39回	9月18日	テレワーク、リモートワークをめぐる労務管理とトラブル対応
第40回	10月20日	育児・介護をめぐるトラブルとハラスメント対応
第41回	11月20日	カスハラ防止措置と実務対応
第42回	12月18日	労災認定と安全配慮義務①
第43回	2027年1月20日	労災認定と安全配慮義務②
第44回	2月19日	退職時の競争禁止義務、秘密保持、引き抜き行為への対応
第45回	3月19日	フリーランス・業務委託をめぐる労務トラブル対応

※各動画の視聴期限は、次回配信開始日の前日までです。 ※各回講義時間は約1.5時間です。

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師略歴: 岸田 鑑彦 (きしだ あきひこ)



慶應義塾大学法学部法律学科卒業。明治大学法科大学院修了。平成21年弁護士登録(第一東京弁護士会)。経営法曹会議会員。

訴訟、労働審判、労働委員会等あらゆる労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、労働組合対応として数多くの団体交渉に立ち会う。企業人事担当者向け、社会保険労務士向けの研修講師を多数務めるほか、「ビジネスガイド」(日本法令)、「先見労務管理」(労働調査会)、労働新聞社など数多くの労働関連雑誌に寄稿。
・【著書】「労務トラブルの初動対応と解決のテクニック」(日本法令)、「事例で学ぶパワハラ防止・対応の実務解説とQ&A」(共著)(労働新聞社)、「労働時間・休日・休暇(実務Q&Aシリーズ)」(共著)(労務行政)、「未払い残業代請求の法律相談」(杜若経営法律事務所・編著)(青林書院)

介護
ゼミ

2026年4月スタート!

令和8年度 介護事業所経営 コンサルティング研究会

Zoomにて
開催



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

介護事業所の経営環境は依然厳しく、令和8年度は臨時の報酬改定が行われることとなりました。これを機に職員の処遇改善を図るために、生産性向上の取組みなどを一層進められるよう、支援が必要とされています。

また、10月からの改正労働施策総合推進法によるカスタマーハラスメント対策義務化を控え、現行の『介護現場におけるハラスメント対策マニュアル』の改訂予定も示されていることから、改訂版を踏まえた体制づくり等を支援することも求められます。さらに、令和9年4月から始まる育成就労制度に向けて、外国人材の受入れによる人材確保を期待している事業所から、情報提供や相談を求められることも考えられます。

このように、令和8年度は社労士による支援が必要とされる場面がいくつもあり、本ゼミは、適切な支援を行うために必要な実務と情報の両方を学び、習得することができるカリキュラムとなっています。

※本ゼミは「Zoomウェビナー」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※講義の内容に関する質問は、Zoom内チャットやメールにて受け付け、終了後にメールにて回答します。

※オンライン開催日に参加できなかった場合も、当日の講義を録画したものをインターネット上に視聴可能です(有効期限あり)。

カリキュラム (予定) ※水色の回は原則のスケジュールと異なります。

回数	開催日	講師	内容
1	2026/04/17 (金)	是松郁子氏 (合同経営)	育成就労制度スタートに向けて社労士が準備すべきこと
2	2026/05/15 (金)	藤原英理氏 (あおば社会保険労務士法人)	新処遇改善と労働者の採用、定着
3	2026/06/19 (金)	小山光男氏 (合同経営)	令和7年度介護処遇改善加算実績報告
4	2026/07/10 (金)	小濱道博氏	介護事業所に求められる生産性向上と AI 活用
5	2026/08/21 (金)	松井健太郎氏 (合同経営)	土業に提案してほしい生産性向上支援
6	2026/09/18 (金)	尾原良太氏 (合同経営)	改訂版カスハラ手引きを踏まえた事業所がとるべき対応
7	2026/10/16 (金)	松井健太郎氏 (合同経営)	介護分野における外国人材の活用と制度内容
8	2026/11/20 (金)	藤原英理氏 (あおば社会保険労務士法人)	外国人スタッフの職場定着とキャリア設計について
9	2026/12/25 (金)	小濱道博氏	介護給付費分科会の意見書解説
10	2027/02/05 (金)	小濱道博氏	令和9年度介護報酬改定講座 Vol.1 ～報酬単位決定を踏まえて
11	2027/02/26 (金)	小山光男氏 (合同経営)	令和9年度分介護処遇改善加算計画申請
12	2027/03/18 (木) 13:00～17:00	小濱道博氏	R9 介護報酬改定講座 Vol.2 ～解釈通知・Q&Aを踏まえて

※講義時間は、原則 13:00～15:00 の各 2 時間で、第 12 回目のみ 13:00～17:00 となります。

受講料: 10,450円 (税込) / 回

講師 ※五十音順

合同経営グループ

小山光男氏、尾原良太氏 (社会保険労務士)、是松郁子氏 (社会保険労務士)、松井健太郎氏 (行政書士)

小濱道博 (こはま みちひろ)

小濱介護経営事務所代表 (一社) ケア・ダイバーシティ・ラボ代表理事、C-SR (一社) 医療介護経営研究会専務理事等

藤原英理 (ふじわら えり)

特定社会保険労務士 あおば社会保険労務士法人代表社員

採用
ゼミ

2026年4月スタート!

Zoom
開催

士業のための 顧問料アップをかなえる 採用支援コンサル講座

全6回



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

採用や定着で悩みを抱える顧問先からの相談に対し、ハローワークの求人票添削や採用専用ページの作り方をアドバイスしたりするなど、社労士をはじめ採用支援業務を行う士業者は増えていますが、顧問料の範囲で対応しているケースが多いのが実情です。

そこで、本ゼミでは採用支援業務をお金が取れる業務にするために身に付けるべきスキルを学び、コンサル力を身に付けることを目指します。

※本ゼミはZoomを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※実際に採用戦略を練る中で生じる疑問等にお答えできるよう、講義時間外でもやり取りができるZoomチームチャットを活用して、お寄せいただいた疑問に講師が回答いたします。講師とご自身だけの1対1のチャットでも他の受講生も交えたグループチャットでもご利用いただけますので、お好きな方法を選んで書き込んでください。

カリキュラム (予定) 【全6回】

各日：第3木曜日 14:00～15:30

回	開催日	テーマ
第1回	4月16日(木)	なぜ今、社労士(士業)×採用支援(RPO)なのか(全体像理解) 【内容】 採用市場の構造変化(中小企業が詰まっているポイント) 採用支援(RPO)とは何か/人材紹介・求人広告との違い 社労士(士業)がRPOをやる「勝ち筋」 労務×採用の接続 顧問関係を活かした長期支援
第2回	5月21日(木)	
第3回	6月18日(木)	RPO サービス設計(業務理解・実務) 【内容】 RPO業務分解(戦略/実務/運用) 社労士が担うべき領域・外注すべき領域 【ワーク】 あるある顧客の採用課題共有 求人票のABテスト
第4回	7月16日(木)	
第5回	8月20日(木)	採用設計(要件定義・求人設計) 【内容】 「採れない求人」の典型パターン 要件定義のフレーム(社労士向け簡易版) 求人票の構造(ハロワ・媒体共通) 労務リスクを踏まえた求人表現 【ワーク】 顧問先1社の要件定義を実際に作成してみる ケーススタディ
第6回	9月17日(木)	

※講義の進み具合によりテーマが前後することがあります。

受講料：10,450円(税込)／回

講師略歴：本郷 翔平(ほんごう しょうへい)



長野県安曇野市出身。東京学芸大学教育学部を卒業後、新卒で長野県の学習塾にUターン就職。その後人材紹介、企業内人事の実務経験を積む。人材紹介会社ではCA・RAの両面を担当。その後、創業60年の老舗コングロマリット(多角化企業)の人事部立ち上げや、ホールディングス化および分社化、シェアードサービス構築等バックオフィスを幅広く担当。事業開発の経験もあり、事業戦略と採用戦略を融合させた支援が強みである。(株)ユウミ入社後は業種職種問わず、年商数億規模～数百億規模の企業まで幅広く支援を行っている。



障害年金請求代理人のための 障害認定基準研究会

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

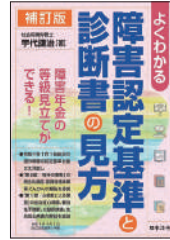
診断書から見る障害認定基準の読み方

第6クールでは、基本に立ち返り、等級を認定する際に用いられる「国民年金・厚生年金保険 障害認定基準」を深掘りしていきます。

これまでの講義では、認定基準を解説し、その後に事例の診断書を用いて、認定基準と診断書の記載項目とが結びついていることを確認するという流れで講義をしてきましたが、今クールではまず、診断書ではどのように記載することになっているのかを事例の診断書で確認した後に、それらは認定基準上、どのどの内容と結びついているのかを解説するという流れで講義していきます。これまで以上に実践的に障害認定基準を学べる内容へとブラッシュアップした形です。また、難解な認定基準をスムーズに理解していただけるよう、イラストや図表を多用しながら、講義を進めていきます。

本講座を通じて、“障害年金の等級見立てができるようになること”を目指します。初めての受講される方も、これまでご参加いただいた方も、大歓迎です。

『補訂版 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年7月発行）と『続 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年2月発行）の書籍を使用します。お持ちでない方は、定価の2割引でご購入可能です。



カリキュラム（予定）第6クール【全12回】 14:30～16:30

回	開催日	テーマ
第1回	2026年4月8日（水）	第1節 視力の障害、視野の障害（一部）
第2回	5月13日（水）	第1節 視野の障害（続き）
第3回	6月10日（水）	第2節 聴覚の障害 第4節 平衡機能の障害
第4回	7月8日（水）	第5節 そしゃく・嚥下機能の障害 第6節 音声又は言語機能の障害
第5回	8月5日（水）	第7節 肢体の障害 第1 上肢の障害
第6回	9月9日（水）	第7節 肢体の障害 第2 下肢の障害
第7回	10月14日（水）	第7節 肢体の障害 第3 体幹・脊柱の機能の障害
第8回	11月11日（水）	第7節 肢体の障害（別紙）肢体の障害関係の測定方法
第9回	12月9日（水）	第7節 肢体の障害 第4 肢体の機能の障害
第10回	2027年1月13日（水）	第8節 精神の障害 A 統合失調症 気分感情障害
第11回	2月10日（水）	第8節 精神の障害 B 症状性を含む器質性精神障害 C てんかん
第12回	3月10日（水）	第8節 精神の障害 D 知的障害 E 発達障害

※本ゼミは会場受講（日本法令本社ビル）となります。欠席者は当日の講義内容を録画したものをインターネット上で視聴可能です。

※第1クールから第5クールまでの動画&レジュメセットを販売中です。

※第5クールを受講されていた方は、改めてお申込みしていただく必要はございません（退会のお申出がない限り、継続されます）。

受講料：10,450円（税込）／回

講師略歴：宇代 謙治（うしろ けんじ）

社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所代表

埼玉県社会保険労務士会障害年金部会リーダー。社労士成年後見センターさいたま監事。障害年金と成年後見をメインに活動。

橋本
ゼミ

2026年4月より新クールスタート!

改正対応&社労士のコンサル 外国人雇用実務研究会



本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

育成就労制度がいよいよ2027年4月から施行されます。技能実習に代わるこの制度では、基本となる3年間の就労を経て、技能水準の高い在留資格である「特定技能」へ移行することで、外国人に長く日本で活躍してもらうことを目指しています。これにより、外国人材を取り巻く環境や受入体制は大きく変化することが見込まれ、社労士にとっても大きなビジネスチャンスが期待できます。

本ゼミでは、最新の改正情報を押さえ、企業からの求めに適切に応える、企業に積極的に提案・関与できるコンサル力を身につけることを目指します。外国人雇用の基礎から営業手法まで丁寧に解説していきますので、初めての方もぜひご参加ください。

※本ゼミは「Zoomミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※第1～第5クールの動画&レジュメを販売中です。

橋本講師による新クールの紹介と見どころをご視聴いただけます。



カリキュラム (予定) 第6クール【全12回】 14:30～16:30

回	開催日	テーマ
第1回	2026年 4月20日(月)	新制度「育成就労」の概要と社労士の果たす役割 —新領域で求められる社労士の専門性と業務拡大の可能性
第2回	5月18日(月)	社会保険労務士が知っておくべき「就労系」在留資格の仕組みと特性
第3回	6月15日(月)	社会保険労務士が知っておくべき「身分系」在留資格の仕組みと特性
第4回	7月13日(月)	外国人雇用における労務監査の実務上のポイント① —ホワイトカラー編(「技術・人文知識・国際業務」など)
第5回	8月17日(月)	外国人雇用における労務監査の実務上のポイント② —ブルーカラー編(「特定技能」「技能実習」など)
第6回	9月14日(月)	【特定技能】社労士による「登録支援機関」運営法とそのメリット①—外国送り出し機関や受け入れ企業との関わり方と支援方法
第7回	10月19日(月)	【特定技能】社労士による「登録支援機関」運営法とそのメリット②—外国人従業員との関わり方と職場定着のためのキャリアコンサルティング手法
第8回	11月16日(月)	【育成就労】「監理支援機関」の許可基準と「育成就労計画」作成にあたっての労務管理上のポイント
第9回	12月21日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント①「工業製品製造業」
第10回	2027年1月18日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント②「食料品製造業」「農業」
第11回	2月15日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント③「介護」「宿泊」
第12回	3月15日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント④「建設」「自動車運送業」

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師略歴: 橋本 裕介 (はしもと ゆうすけ)



ブリック労働法務事務所 代表。

特定社会保険労務士, 特定行政書士, キャリアコンサルティング2級技能士

一般社団法人国際労働法務協会 代表理事。同志社大学グローバル・コミュニケーション学部 非常勤講師, 梅花女子大学文化表現学部 非常勤講師。

兵庫県たつの市出身 1980年生まれ。同志社大学文学部社会学科産業関係学専攻卒業, 同志社大学大学院総合政策科学研究科公共政策コース博士前期課程修了。企業や自治体等への外国人材受入れ支援のコンサルティングに力を入れている。講演, 研修実績多数。著書に『外国人雇用書式・手続マニュアル』(共著, 日本法令)がある。



人手不足時代の労務管理について 一緒に悩み、一緒に考える実務研究会



第1～4回セット ゼミ詳細・申込ページ 特別企画

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

「人手不足」に悩む顧問先からの、きちんと労務管理を行わなければと考えるものの、辞められては困る、逃げられては困るという事情から、強気な労働者の要求や言い分を飲まざるを得ず、どうしたらよいでしょうか？ といった相談事例が増えていませんか？

岡崎ゼミでは、皆様が実際に悩んでいる相談事例をベースに双方向で議論するかたちで進めており、他の先生は相談にのるときにどういうことを考えるのか、他の先生が同じ相談をされたらどう回答するのか、自分の考えた回答は法的に問題がないのか、といったことも知る場を目指しています。

2026年カリキュラム（予定）

（原則：奇数月第3金曜日／各回約2時間／17：00～19：00）

回	開催日	テーマ
5	1月16日(金)	人手不足を背景とした成果主義賃金への移行【特別企画】 年功序列型賃金制度から成果主義賃金制度への変更、人事評価の問題
6	3月19日(木)	人手不足を背景とした成果主義賃金への移行【特別企画】 降格に関する問題
7	5月22日(金)	人手不足から採用を早まると起こり得る問題 ・入社1カ月で精神疾患に罹患し、退職したいという新入社員への対応 ・人事制度構築のために部長職待遇で採用した労働者の基本給を、前職の待遇を参考に自社の賃金テーブルから外れたかたちで決めたが、待遇相応の仕事ができないことが明らかになった場合の対応 ・契約期間1年の有期雇用労働者について、3カ月の試用期間満了で本採用拒否をしたところ異議を唱えてきた場合の対応
8	7月17日(金)	仕事ができる社員をめぐる問題 ・属人性の高い仕事の引継ぎを考えていたが、高齢の当該社員が病気でしばらく休むことになり引継ぎができず、誰もその仕事をしたくないというケースへの対応 ・異動が決まったのに、こねて引継ぎをしない場合の対応 ・追加の仕事（ある程度の経験が必要）を指示したところ、もっと良い条件が提示されれば考える、と言われた場合の対応 ・自分は仕事ができると認識し、他の従業員もその認識を持っていることからつけ上がり、他の社員に対して異言を吐くことが多い労働者への対応 ・経理から営業への異動を命じたところ、自分は会計業務を専門としてキャリアを積みたいので異動したくない、と言ってきた場合の対応 ・会社の金員を横領したことが疑われる労働者が、自己都合退職をしたいと言ってきた場合の対応 ・異動を内示したところ、実は異動先の上司から昔ハラスメントを受けたことがあるので異動したくない、と言われた場合の対応
9	9月18日(金)	退職にあたっての問題 ・退職届とともに、残存の有給休暇のすべてを消化するとの申請をしてきた労働者への対応 ・退職予定日まで育児休業を使いたいと要求してくる労働者への対応 ・ハラスメントがあったのでもう勤務したくないが給与は支払ってほしい、と要望する労働者への対応

「特別企画」のみの動画商品を販売中！詳細は右上のQRコードを読み取ってホームページにてご確認ください。

※本ゼミでは双方向のやり取りを通じて講師や受講生が対応したケースに基づく情報交換が行われるため、講義内容の一部が次回以降への講義へと繰越しになる可能性があります。

※水色の回は原則のスケジュールと異なります。

受講料：10,450円（税込）／回

注意事項

- ✓ 当研究会は、会場受講とZoomウェビナーを利用したオンライン受講を予定しています。
- ✓ 会場受講の場合、質疑応答時の音声収録される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ✓ 当日受講（オンライン含む）ができなかった場合は、翌日以降、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です（視聴期限あり）。
- ✓ レジュメはデータでお送りいたします。必要があれば、各自プリントアウトしたものをお手元にご用意ください。会場受講の方は、プリントアウトをお配りします。

講師略歴：岡崎 教行（おかざき のりゆき）



弁護士（寺前総合法律事務所）。著書に『現代労務管理要覧』（分担執筆、新日本法規出版）、『Q&A 労働法実務シリーズ9 企業再編に伴う労働契約等の承継』（執筆協力、中央経済社）、『社労士のためのわかりやすい補佐人制度の解説』（労働新聞社）、『4訂版 標準 中小企業のモデル就業規則策定マニュアル』（日本法令）、『コロナ恐慌後も生き残るための労働条件変更・人員整理の実務』（共著、日本法令）などがある。「ワポボとテキストで学ぶ月刊重要裁判例」を毎月750円で提供。

2026年2月スタート!

Zoom
開催



詳細・申込ページ

野口
ゼミ

複数弁護士による討論つき! 「人事・労務のグレーゾーン対策」 実務研究会 第4クール

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

人事・労務に関する法律は難解で、ルールが何も決まっていないか、抽象的なルールしかないようなグレーゾーンが存在します。【野口ゼミ】では、このグレーゾーンに適切に対応し、トラブルを効果的に予防するためのノウハウを、「裁判実務まで踏まえた法理論」と「実務的な紛争予防方法」の両視点から余すところなく示してきました。

2026年2月から始まる第4クールも引き続き、野口&パートナーズ法律事務所の野口大弁護士、大浦綾子弁護士、近藤秀一弁護士、加守田枝里弁護士が講師を担当し、弁護士どうして議論しながら進行します。

毎回、実務に影響ある裁判例と実務への応用として、徹底的に実務面を重視し、「要するにどのようにすればいいのか」という点を明確に示していきます。初めての方もぜひご参加ください。

※講義の内容に関するご質問を随時受け付けます。ご質問は、kenkyukai@horei.co.jpへ、「野口ゼミ質問」のタイトルでお送りください。

※本ゼミはZoom ミーティングを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能ですが(有効期限あり)。

※テキストとして、書籍『[全訂版] 労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応』(日本法令より刊行)を使用いたします。本研究会にご参加の方は、定価(3,960円)の2割引でご購入が可能です。

カリキュラム (予定)

(各回約 1.5 時間 / 17:00 ~ 18:30)

日頃の疑問をどんどん質問できる貴重な機会としてもお役立てください!

回	開催日	テーマ	主担当
第1回	2026年 2月27日(金)	入社前に問題社員であることが判明	加守田枝里氏
第2回	4月23日(木)	試用期間中に問題社員であることが判明	近藤秀一氏
第3回	6月25日(木)	問題社員を降格する場合	野口 大氏
第4回	8月27日(木)	サービス残業関係	野口 大氏
第5回	10月29日(木)	部下から上司に対するハラスメント	野口 大氏
第6回	12月23日(水)	休職からの復職	近藤秀一氏

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師略歴: 野口 大 (のぐち だい)



弁護士(大阪弁護士会所属)。野口&パートナーズ法律事務所代表、N&Pコンサルティング株式会社取締役。平成2年司法試験合格、平成3年京都大学法学部卒業、平成14年ニューヨーク州コーネル大学ロースクール卒業(人事労務管理理論を履修)。企業法務、特に労使紛争に精通し、数多くの団体交渉や労基署調査、労働裁判を専ら会社側の立場で手がける経営者側弁護士として全国的に著名。法律的アドバイスにとどまらず、人事制度や社員の評価方法まで事細かにアドバイスできる我が国有数のコンサル型弁護士であり、全国の企業から労務顧問・紛争予防コンサルティング等の依頼が絶えない。商工会議所・経営者協会・監査役協会、大手都市銀行系シンクタンク、社会保険労務士会等での講演・セミナー実績も多数あり、超人気講師としても著名である。

講師

大浦 綾子 (おおうら あやこ)

弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。

近藤 秀一 (こんどう しゅういち)

弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。

加守田 枝里 (かもだ えり)

弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。

障害年金
ゼミ

テーマは返戻・医師照会, 傷病別対応

会場受講 &
DVD



詳細・申込ページ

新！事例に学ぶ 障害年金研究会

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

2017年3月から始まった本研究会は、現在、多くの受講者にご参加いただいています。2026年1月からの新クール(第8クール)では、返戻・医師照会、傷病別の対応をテーマに、受給に結びつけるためのポイントについて、事例を踏まえて解説していきます。第一戦で活躍されている講師陣がこれまで培ってきたノウハウや正しい知識、最新動向を得ることができる貴重な場です。さらなるレベルアップを目指す方、多くの事例に触れたいと考えている方は、ぜひご参加ください。

カリキュラム (予定) 第8クール：中級編【全12回】 14:30～16:30 (2H)

回	開催日	テーマ	担当講師
第1回	2026年1月9日(金)	返戻・医師照会① (障害の程度に係る返戻事例 精神, がん, 難病)	高田 智子 氏
第2回	2月6日(金)	返戻・医師照会② (初診日・相当因果関係にかかる返戻事例(精神3事例))	高橋 裕典 氏
第3回	3月6日(金)	精神① (認定審査が分かりづらい「てんかん」の事例を考える)	中曽根 晃 氏
第4回	4月3日(金)	精神② (相談に繋がりにくい「若年性認知症」の事例を考える)	中曽根 晃 氏
第5回	5月1日(金)	精神③ (近年の認定状況の傾向と事例)	高田 智子 氏
第6回	6月5日(金)	がん① (腹膜癌・腸癌・皮膚癌の事例)	漆原 香奈恵 氏
第7回	7月3日(金)	がん② (「がん=その他の障害」とは限らない「骨転移」の事例を考える)	田平 篤史 氏
第8回	8月7日(金)	がん③ (乳がん(再発初診の検討, PS 値照会, 悪化・他病併存への対応))	高橋 裕典 氏
第9回	9月4日(金)	特発性後天性全身性無汗症①	宇代 謙治 氏
第10回	10月2日(金)	特発性後天性全身性無汗症②	宇代 謙治 氏
第11回	11月6日(金)	難病(胸郭出口症候群等)	漆原 香奈恵 氏
第12回	12月4日(金)	ナルコレプシー	田平 篤史 氏

※本ゼミは会場受講(日本法令本社ビル)となります。欠席者には当日の講義内容を収録した動画(DVD)とレジュメを送付いたします。

※第7クール中級編を受講されていた方は、改めてお申込みしていただく必要はございません(退会のお申出がない限り、継続されます)。

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師 ※五十音順

宇代 謙治 (うしろ けんじ)
社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所
漆原 香奈恵 (うるしばら かなえ)
特定社会保険労務士 かなえ社会保険労務士事務所
高田 智子 (たかた ともこ)
特定社会保険労務士 ヒューマン・サポート社労士事務所

高橋 裕典 (たかはし やすのり)
社会保険労務士法人 高橋社会保険労務管理事務所
田平 篤史 (たひら あつし)
社会保険労務士 たひら社会保険労務士事務所
中曽根 晃 (なかそね あきら)
社会保険労務士, 社会福祉士 中曽根あきら社会保険労務士事務所

ゼミ動画&レジュメセット販売のご案内



労働者派遣 **最新** 対応実務 研究会Ⅳ【ナデックゼミ】



詳細・申込ページ

※2025年7月～2026年5月に開催した内容を収録した動画とレジュメのセットです。Ⅰ～Ⅲも好評発売中です。

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

度重なる法改正等, 変化のめまぐるしい人材派遣業界。本ゼミでは, 改正関連の対応はもちろん, 労務トラブルや労働局対応など幅広いテーマを取り上げ, 労働者派遣をめぐるさまざまな実務について, 経験豊富な講師のノウハウもふんだんに盛り込んで具体的にお伝えしています。

(各回約2時間30分)

回	テーマ
第7回	【完全解説】就業条件明示書&派遣元管理台帳 ～「事例」で学ぶ派遣事業を強くする正しい労務管理～
第8回	【新刊刊行記念】派遣業と行政調査 基本と横断理解 ～「事例」で学ぶ行政調査, 労働局との信頼構築ノウハウ～
第9回	【完全解説】労働者派遣の「ふたつの抵触日」～古くて新しい「抵触日」のテーマをどこよりも詳しく解説～
第10回	【完全解説】業務請負契約の基本とコンプライアンス対策 ～健全な請負のポイント, 請負のメリットを活用したモデル～
第11回	【完全解説】有料職業紹介事業の開業と事業運営 ～職業紹介の超基本から, 派遣事業との相乗化のポイントまで～
第12回	【最終回】人材派遣と職業紹介をめぐる論点総ざらい ～許可取得ポイントから, 法改正実務最前線, ビジネスモデルの行方まで～

講師：小岩 広宣 (特定社会保険労務士), 山野 陽子 (人事コンサルタント)

セット内容：ゼミ動画+オリジナルレジュメ×6回分

価格 (税込)：62,700円

講師略歴：小岩 広宣 (こいわ ひろのり)



1973年三重県生まれ。社会保険労務士法人ナデック代表社員。株式会社ナデック代表取締役。特定社会保険労務士。特定行政書士。国家資格キャリアコンサルタント。採用定着士。経営法曹会議賛助会員。厚労省委託事業講師。人材派遣・職業紹介の許可申請や派遣労働者への同一労働同一賃金への実務対応, 就業規則作成などでは全国的に活躍。「人事バック・派遣業版」を監修。『(3訂版) 人材派遣・紹介業 許可申請・設立運営ハンドブック』(日本法令), 『中小企業の「働き方改革」労務管理をスムーズに変える本』(秀和システム) など著書多数。

講師略歴：山野 陽子 (やまの ようこ)



1964年三重県生まれ。株式会社ナデック取締役。社会保険労務士法人ナデックマネージャー。人事コンサルタント。学校法人, 子ども服販売, 営業職など20種近くの経歴を経て, 人を育て, 高め合える仕組みづくりを志す人事コンサルタントとして活動。トヨタ自動車やパソナなど大手企業での講演実績のほか, 著書に『トラブルを防ぐ! パート・アルバイト雇用の法律 Q&A』(同文館出版) などがある。

詳細&お申込みは, <https://www.horei.co.jp/guide/special/tokusyuu/semi/> を
ご確認ください, ☒kenkyukai@horei.co.jpまでお問い合わせください。